

下商高生がスズキ(株)にて特産品試飲販売会、 (株)アイ・セプトにて職場体験を行いました。

7月31日～8月1日にかけて、都市企業と町の経済交流の一環として、下川商業高校の3年生4名がスズキ(株)(静岡県浜松市)と(株)アイ・セプト(愛知県名古屋市)を訪れ、特産品試飲販売会と職場体験を行いました。

試飲販売会では、トマトジュースが過去最高となる619セット(1箱500ml×3本)を完売、下商高生が考案した「黒米下商うどん」その他の特産品も大盛況の内に売りきれする人気ぶりを見せていました。



また職場体験では、一の橋の菌床しいたけ施設で実際に使用しているIOT機器のしくみについて説明していただいたり、社内では下川町のHPがどのように作成されているかを見学しました。

町では引き続き、都市企業と幅広い交流を図り地域経済の活性化に向けて取組みを進めていきます。

下商高生4名からスズキ(株)の販売会、(株)アイ・セプトの 職場体験を経ての感想をいただきました。

販売会において、たくさんの方々に下川町の特産品を知っていただいたことや、すべての特産品を完売することができ、とてもうれしく思います。

職場体験では、普段あまり体験することができない空間で、仕事の大変さ、協力的などを知ることができました。

下商生代表として私達4名が、企業さんとの経済交流を通して得られた体験は、とても貴重なものとなりました。また学校で行った報告会では、同級生や後輩が真剣に見てくれて、報告のしがいを感じました。

(3年 前田、山崎、久末、伊藤)



■お問い合わせ
森林商工振興課
☎4-2511内線237 ☆4-251112